

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	エナベル市川
住所	千葉県市川市市川1丁目9-11 サン市川ハイソ405
電話番号	047-323-0606

事業所番号	1212702284
管理者名	瀧澤 綾子
対象年度	令和7年

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		50 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		8
（※）8項目の合計点に応じた点数		（注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上（※）		0 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		2
（※）8項目の合計点に応じた点数		（注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	125 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	2,637	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	---	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和5年度）※10月開業

生産活動収入から経費を除いた額	903,737	円	利用者に支払った賃金総額	798,206	円	収支	105,531	円
-----------------	---------	---	--------------	---------	---	----	---------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	3,235,264	円	利用者に支払った賃金総額	2,584,420	円	収支	650,844	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	---------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	3,011,260	円	利用者に支払った賃金総額	3,009,843	円	収支	1,417	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 障害者の就労支援に関する基礎的研修 研修講師 高齢・障害・求職者雇用支援機構 実施日・受講者数 1月 9日 人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	月 日
※学会誌等名	月 日
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input type="checkbox"/>
※商談会等名	
主催者名	
日時	月 日
内容	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	R5年 10月 1日
人事評価制度の対象職員数	5名
うち昇給・昇格を行った者	5名
当該人事評価制度の周知方法	口頭周知後、社内共有フォルダで自由閲覧

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画



◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日	年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	エナベル市川
住 所	千葉県市川市市川1-9-11
電話番号	047-323-0606

事業所番号	1212702284
管理者名	瀧澤 綾子
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】株式会社地域新聞社／市川市市川・市川市新田地域</p> <p>【実施日程】毎週水～金曜</p> <p>【実施した生産活動・施設外就労の概要】</p> <p>地域情報新聞と地域企業のチラシを、ルールに従って期日までに指定された区域の家庭や事業所等にポスティング配布する。</p> <p>【利用者数等】3名/日（精神3名）</p>	<p><活動の様子></p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布物の品質を高く一定に保つよう、マニュアルを作成し徹底に努める。 ・道路を歩く際、職員は利用者の安全確保に努める。 ・職員は依頼企業のルールに沿うよう、投函の仕方や挨拶などポスティングの状況を確認し都度助言を行う。 ・職員は誤配防止のため、指定区域の地図を確認して配布場所を指示する。
<p><目的></p> <p>【地域連携活動のねらい】</p> <p>事業所外の地域の中で働く場を確保し、利用者の地域・社会参加意識を高める。</p> <p>【地域連携活動のメリット】</p> <p>地元企業の人手不足解消に貢献し、地域に根差した事業所として認知される事を目指す。</p> <p>【対象者にとってのメリット】</p> <p>屋外作業により体力が向上し、就労準備性が高まる。</p> <p>地域住民との挨拶等コミュニケーションの機会を持つことができ、利用者の社会参加意識が高まる。</p>	 
<p><成果></p> <p>【実施した結果】</p> <p>全日程において期限内に業務を完了した。依頼主から指導を受けた事に対してはスピード感をもって対応し改善した。</p> <p>【得られた成果】</p> <p>周囲の状況を見て、自ら進んで作業を巻き取る積極性が育まれた。</p> <p>体を動かすことで心身がリフレッシュすることを実感された。</p> <p>【課題点】</p> <p>天候不良や利用者の体調により、活動時間が制限される事があった。</p>	

連携先の企業等の意見または評価


<p>【連携した結果に対する評価】</p> <p>毎週丁寧な折込作業、配布作業を複数エリア安定して行っていただき、大変助かっております。</p> <p>また、遠方への納品がなく、近隣で作業が完結する点や利用者さんの気分転換などエナベル市川様にとってもメリットがあることをお伺いすることができ、良い関係構築ができていますと感じます。</p> <p>【今後の連携に向けた今後の課題】</p> <p>弊社の配布エリアマップの更新頻度を上げることで、エナベル市川様内でのよりスムーズな引継ぎや作業に繋がると考えます。</p>			
連携先企業名	株式会社地域新聞社	担当者名	ポストメイト管理 平山

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	エナベル市川
住 所	千葉県市川市市川1-9-11
電話番号	047-323-0606

事業所番号	1212702284
管理者名	瀧澤 綾子
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>【活動場所】事業所内 【実施日程】令和7年10月28日（火） 【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】 家計管理・社会保険・金融トラブル等の金融知識向上のための講習会 【利用者数等】3名/日（精神3名）</p>	<p><活動の様子></p>  <p>千葉県金融広報委員会より1級FPの講師を派遣していただき、事前に対象者の生活状況や障害特性の傾向を打ち合わせして講義内容を決定していった。当日はグループ事業所もオンラインで参加し、総勢31名での聴講となった。利用者の参加意欲が高く、会場ではメモをとる様子がみられ、オンライン参加者からも積極的に質問があった。</p>
<p><目的></p> <p>【実施のねらい】 適切な家計管理の考え方や社会保険の適用範囲・身近な金融トラブルを知る 【対象者にとってのメリット】 ・収入を得ることの意義を再確認し、働く意欲が高まる ・お金に関する知識の欠如から資産を失うリスクを減らせる</p>	
<p><成果></p> <p>【実施した結果】 色々なお金の使い方・払い方がある中で改めて注意すべきことや重要なことを再認識できた様子だった。 【得られた成果】 各利用者はお金の使い方の理解を深められていた。 【課題点】 利用者の年齢・経歴・障害特性によって理解の度合いが異なるため、講義の難易度調整をどうするか検討の余地がある。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

昨年度、初の講習会実施後に当委員会から、知的・精神障害のある方々の理解をより深めるために、①リピート講習会（同内容）又は②ステップアップ講習会（別内容）の継続開催を勧め、今回は②ステップアップ講習会として実施した。したがって昨年度とテーマが少し異なり、お金の基本知識についての話であったが、金融リテラシーを身につけるための第一歩として、必要不可欠な情報を得ることができる貴重な機会であった。特に保険や投資については、内容が難しく自ら学び始めるには壁が高いイメージがあるが、本講座では簡潔な説明により、大変わかりやすく、多くの参加者が理解に繋がったのではないかと思います。

連携先企業（担当者）	千葉県金融広報委員会 書記 林氏・西野氏
------------	----------------------

利用者からの意見・評価

「不要な勧誘がないという安心した状況で講義を聞いたことがとても良かった」
「ライフプランニングというものをあまり考えていなかったが、やりたいことを書き出すことから始められると思った」
「お金の相談先がわかってよかった」
「金銭管理の学習をしているところで、民間の保険について深く掘り下げて調べてみようと思った」